



2024年2月6日

各位

会社名 ヤマハ株式会社
代表者名 代表執行役社長 中田 卓也
(コード番号 7951 東証プライム)
問合せ先 コーポレート・コミュニケーション部長 杉山 啓子
(TEL 053-460-2210)

2024年3月期 第3四半期（累計）業績の概要と通期業績予想について[IFRS]

□ 第3四半期累計業績の概要 — 増収・減益 —

2024年3月期 第3四半期の売上収益は、エントリーモデルを中心としたデジタルピアノの需要の戻りが欧米市場で想定より遅れたことや、中国市場の市況低迷の長期化により、楽器の販売が伸び悩んだものの、法人向け音響機器の販売回復に加え、為替の円安による影響もあり前年同期に対し36億円（1.1%）増加の3,418億円となりました。事業利益は、楽器事業の売上減少と在庫削減のための生産調整などにより、前年同期に対し109億円（28.2%）減少の278億円となりました。また、親会社の所有者に帰属する四半期利益は、製造戦略の見直しにより、中国のピアノフレーム製造工程に対する21億円の減損損失を計上したことなどから、93億円（30.9%）減少の207億円となりました。

<事業セグメント別の売上収益・損益の状況>

● 楽器事業

売上収益 2,281億円（前年同期比 1.0%減） 事業利益 214億円（前年同期比 32.0%減）

アコースティックピアノは、中国での販売不振が響き減収となりました。電子楽器は、エントリーモデルの需要減により減収となりました。管弦打楽器は、日本、欧州での需要回復などにより売上を伸ばし増収となりました。

セグメント全体の売上収益は、前年同期に対し24億円の減収となりました。事業利益は、100億円の減益となりました。

● 音響機器事業

売上収益 862億円（前年同期比 13.3%増） 事業利益 41億円（前年同期比 139.5%増）

個人向け事業は、市況の低迷が継続し減収となりました。法人向け事業は、業務用音響機器の需要回復と新商品効果により大幅な増収となりました。

セグメント全体の売上収益は、前年同期に対し101億円の大幅な増収となりました。事業利益は、24億円の増益となりました。

● 部品・装置、その他の事業

売上収益 275億円（前年同期比 13.2%減） 事業利益 24億円（前年同期比 58.3%減）

電子デバイスは増収となり、FA機器、ゴルフ用品は減収となりました。

セグメント全体の売上収益は、前年同期に対し42億円の大幅な減収となりました。事業利益は、33億円の減益となりました。

□ 2024年3月期 通期業績予想 — 市況の動向などを織り込み下方修正 —

回復の兆しがあったエントリーモデルを中心としたデジタルピアノの需要回復が想定より遅いことや、中国市場の市況低迷の長期化による売上収益の減少と、さらなる減産による工場損益悪化などを織り込み、売上収益、事業利益および親会社の所有者に帰属する当期利益を下方修正いたします。

2024年3月期の通期業績予想は、11月1日に公表した売上収益4,650億円（前期比3.0%増）、事業利益420億円（前期比8.4%減）、親会社の所有者に帰属する当期利益345億円（前期比9.6%減）を売上収益4,600億円（前期比1.9%増）、事業利益340億円（前期比25.9%減）、親会社の所有者に帰属する当期利益290億円（前期比24.1%減）に修正いたします。

*本予想における第4四半期の想定為替レートは、対USドル145円、対ユーロ155円です。

注1) 事業利益とは、売上総利益から販売費及び一般管理費を控除して算出した日本基準の営業利益に相当するものです。

注2) 文章中の売上収益、損益の数値は、原則として億円未満四捨五入で記載しております。

以上

2024年3月期 第3四半期業績資料 <IFRS>

ヤマハ株式会社

2024年2月6日

(1) 主要財務指標

	前期第3四半期実績 (22/10月-12月)	第3四半期実績 (23/10月-12月)	前期第3四半期累計実績 (22/4月-12月)	第3四半期累計実績 (23/4月-12月)	前期実績 ^{(*)10}	当期予想	前回当期予想 (23/11/1発表)
	23年3月期	24年3月期	23年3月期	24年3月期	23年3月期	24年3月期	24年3月期
売上収益	1,202億円	1,222億円	3,382億円	3,418億円	4,514億円	4,600億円	4,650億円
うち国内	273億円 (22.7%)	262億円 (21.5%)	774億円 (22.9%)	781億円 (22.9%)	1,086億円 (24.1%)	1,087億円 (23.6%)	1,082億円 (23.3%)
うち海外	929億円 (77.3%)	959億円 (78.5%)	2,608億円 (77.1%)	2,637億円 (77.1%)	3,428億円 (75.9%)	3,513億円 (76.4%)	3,568億円 (76.7%)
事業利益 ^{(*)1}	143億円 (11.9%)	125億円 (10.2%)	387億円 (11.5%)	278億円 (8.1%)	459億円 (10.2%)	340億円 (7.4%)	420億円 (9.0%)
営業利益	144億円 (12.0%)	102億円 (8.3%)	392億円 (11.6%)	256億円 (7.5%)	465億円 (10.3%)	315億円 (6.8%)	420億円 (9.0%)
税引前利益	117億円 (9.8%)	77億円 (6.3%)	418億円 (12.4%)	295億円 (8.6%)	506億円 (11.2%)	370億円 (8.0%)	475億円 (10.2%)
当期利益 ^{(*)2}	92億円 (7.7%)	58億円 (4.7%)	300億円 (8.9%)	207億円 (6.1%)	382億円 (8.5%)	290億円 (6.3%)	345億円 (7.4%)
為替レート(決済レート) ^{(*)3}	144円/US\$ 137円/EUR	149円/US\$ 146円/EUR	136円/US\$ 135円/EUR	143円/US\$ 144円/EUR	136円/US\$ 136円/EUR	143円/US\$ 146円/EUR	140円/US\$ 146円/EUR
ROE ^{(*)4}	8.3%	4.8%	9.4%	5.9%	8.8%	6.1%	7.3%
ROIC ^{(*)5, 6}	9.8%	7.4%	8.5%	5.5%	7.8%	5.6%	6.4%
ROA ^{(*)7}	6.3%	3.6%	6.9%	4.5%	6.5%	4.7%	5.6%
1株当たり利益	53.6円	34.2円	174.8円	122.5円	222.6円	171.6円	204.1円
設備投資額 (減価償却費)	63億円 (33億円)	32億円 (35億円)	129億円 (98億円)	160億円 (104億円)	205億円 (131億円)	315億円 (140億円)	325億円 (140億円)
研究開発費	62億円	68億円	185億円	198億円	251億円	255億円	255億円
(キャッシュフロー)							
営業活動	△128億円	64億円	△271億円	261億円	△148億円	550億円	730億円
投資活動	△16億円	△50億円	△77億円	△208億円	△216億円	△270億円	△280億円
フリーキャッシュフロー	△144億円	14億円	△348億円	53億円	△364億円	280億円	450億円
期末在庫高	-	-	1,562億円	1,707億円	1,537億円	1,570億円	1,420億円
(要員数)							
国内	-	-	5,634人	5,576人	5,573人	5,600人	5,600人
海外	-	-	14,424人	14,361人	14,454人	14,500人	14,500人
正社員計 ^{(*)8}	-	-	20,058人	19,937人	20,027人	20,100人	20,100人
正社員外要員(期中平均)	-	-	8,388人	6,657人	8,225人	7,000人	7,400人
(事業別売上収益)							
楽器	803億円 (66.8%)	798億円 (65.3%)	2,304億円 (68.1%)	2,281億円 (66.8%)	3,027億円 (67.1%)	3,050億円 (66.3%)	3,100億円 (66.7%)
音響機器	287億円 (23.9%)	336億円 (27.5%)	761億円 (22.5%)	862億円 (25.2%)	1,076億円 (23.8%)	1,180億円 (25.7%)	1,150億円 (24.7%)
その他	112億円 (9.3%)	88億円 (7.2%)	316億円 (9.4%)	275億円 (8.0%)	411億円 (9.1%)	370億円 (8.0%)	400億円 (8.6%)
(事業別事業利益 ^{(*)11})							
楽器	108億円	84億円	314億円	214億円	362億円	265億円	320億円
音響機器	13億円	34億円	17億円	41億円	35億円	50億円	60億円
その他	22億円	7億円	56億円	24億円	62億円	25億円	40億円

(2) 売上収益の内訳(事業別、地域別)

24年3月期 第3四半期累計実績 (23/4月-12月)	楽器		音響機器		その他		合計	
	売上収益	前期比 ^{(*)9}	売上収益	前期比 ^{(*)9}	売上収益	前期比 ^{(*)9}	売上収益	前期比 ^{(*)9}
日本	435億円	100%	203億円	104%	143億円	99%	781億円	101%
北米	592億円	94%	218億円	118%	58億円	101%	868億円	99%
欧州	478億円	102%	233億円	108%	1億円	70%	712億円	104%
中国	349億円	82%	43億円	81%	42億円	120%	434億円	84%
その他	426億円	95%	165億円	120%	30億円	35%	622億円	92%
合計	2,281億円	94%	862億円	109%	275億円	84%	3,418億円	97%

- *1 事業利益とは、売上総利益から販売費及び一般管理費を控除して算出した日本基準の営業利益に相当するものです。
- *2 当期利益＝親会社の所有者に帰属する当期(四半期)利益
- *3 為替レートは、利益に影響を及ぼすヤマハの輸出入決済レートを記載しています。4Q為替レート US\$=145円、EUR=155円
- *4, 5, 7 ROE・ROIC・ROAは年換算値
- *6 ROIC＝税引後事業利益÷(親会社の所有者に帰属する株主資本＋有利子負債)
- *8 要員数＝期末社員在籍数
- *9 前期比は為替を除いた実質ベースでの前期比増減を表しています。
- *10 第2四半期連結会計期間において、企業結合に係る取得対価の配分が完了したため、前期末の暫定的な会計処理の確定を行っており、前期末に係る主要財務指標については、これに伴う適正の内容を反映しております。

当社は、2024年2月6日開催の取締役会において自己株式取得に係る事項を決議いたしました。当期予想については、当該自己株式の取得の影響を考慮しておりません。

連結業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の連結業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。